

「講義」から 「アクティブ・ラーニング」へ



**「学生主体」の授業デザインと運営手法ワークショップ
アカデミックパッケージのご案内**

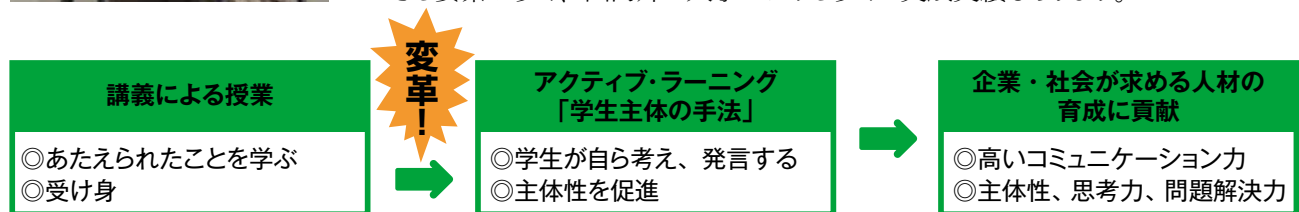
国内外で企業の人材育成に大きな効果をあげてきた「クリエイティブ・トレーニング・テクニク™」をFD・大学の授業に取り入れ、より質の高い授業を行うために役立てていただきたい。その願いから「学生主体の手法・アカデミック・パッケージ」の提供を開始します!



「教員が何を教えたか」ではなく「学生が何を学んだか」が重要であるのは自明のことであり、「アクティブ・ラーニング」型の授業は、学びの成果を生む鍵を握る手法として近年注目されています。

とは言え、これまで座学を主体とした講義形式の教授法が圧倒的だった日本の教育現場では、「アクティブ・ラーニングの重要性や必要性は理解しているけれど、具体的にどうすれば良いの?」「試行錯誤しているけれど、これで本当に良いのか自信がもてない。もっと良い方法があるなら学びたい」という声をよく耳にします。

「クリエイティブ・トレーニング・テクニク™」は、アメリカで40年以上にわたり講師育成を行ってきた人材開発の権威、ボブ・パイク氏が開発した研修手法で、研修のデザインと運営の両面から、参加者の主体性を引き出すことを目的としています。元来、この手法は社会人向けに開発されたものでしたが、アクティブ・ラーニングを効果的に実践するための要素、あるいは、FDの一環として活用・応用できる要素が多く、国内外の大学における多くの実践実績もあります。



これまでにこの手法を学び、実践した先生方からの結果報告の一例

- ◎学生の参加意欲が高まった。活動への積極的参加、学生同士の学習サポートが見られるようになった。
- ◎授業が楽しいと感じてもらえるようになった。結果、さらなるやる気へとつながっている。
- ◎記憶への定着が増進されている。
- ◎学生が学ぶことの意義・メリットをより強く感じるようになった。授業に対する満足度が上がった。

■アカデミック・パッケージご提供の背景

これまで日本国内で、約200名の大学教員、約100名の学生の皆様が、「クリエイティブ・トレーニング・テクニク™」を学んでいらっしゃいます。私達はその教員の方々から、授業でこの手法を実践し、確かな手応えと成果があったとのご報告を数々いただきまいました。

そして、近年の「アクティブ・ラーニング」の重要性・必要性の高まりを知り、「クリエイティブ・トレーニング・テクニク™」が教育現場のお役に立てると確信するようになりました。20年にわたり企業の人事・人材育成に携わってきた中で、企業の力、ひいては日本という国の将来は、「人材」が握っていることは間違いないと思っています。そして、企業だけがその人材育成に尽力するのではなく、学校教育とも連携できれば、こんなに素晴らしいことはないはずと感じていました。

ボブ・パイク氏の手法を大学での教育に活用していただき、教育の質を向上させ、将来の日本を担う人材の育成に少しでもお役に立てるのであれば、これほど光栄なことはありません。その想いを形にし大きく前進させるために、通常企業間で行うビジネスと同じでは大きな障壁になる価格を大学向け特別価格とし、「学生主体の授業デザインと運営方法ワークショップ（アカデミック・パッケージ）」をご提供することにいたしました。また、限られた時間とご予算でお試しいただける、お試し版もご用意しています。アクティブ・ラーニングの基盤づくりに、ぜひご活用ください。



開発者と講師

開発者であるボブ・パイク氏は、講師育成関連書籍では世界的ベストセラーの「クリエイティブ・トレーニング・テクニク・ハンドブック」の著者であり、また世界最大の人材育成機関 ASTD (American Society for Training and Development) の世界大会において 30 年間にわたりベスト 5 のスピーカーに選ばれるなど、研修業界をリードする人物です。講師を務めるのは、ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社代表取締役 中村文子と、同社トレーニングコンサルタント 山村祐里江。中村は、この手法を日本で普及すべく 2007 年より活動続けており、The Bob Pike Group により、ボブ・パイク氏自身も含め世界で 5 名しかいないマスタートレーナーの認定を受けています。山村もボブ・パイク・グループよりこの手法を教える資格を授与された認定トレーナーで、企業でも大きな成果を上げているこの手法を学びの場にも活かしてほしいと願い、活動しております。



ボブ・パイク



中村文子



山村祐里江

大学関連の活動実績

- 2009 年～2012 年、SPOD (四国地区大学教職員能力開発ネットワーク)フォーラムで1日講座「教員主導・学生主体の授業の進め方」担当。
- 2011 年 12 月、琉球大学観光産業科学部産業経営学科「人的資源管理論 応用」にて特別授業
- ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社主催公開講座への大学教員の方のご参加
- 学会発表：2012 年初年次教育学会 第 5 回大会、2013 年 大学教育学会 第 35 回大会
- 「学生主体の授業デザインと運営手法～アクティブ・ラーニングの基盤 体験セミナー」
2013 年 12 月大阪大学教育学習支援センター主催により、開催
2013 年 12 月大学評価・学位授与機構主催により、開催

パッケージの内容

アカデミック・パッケージ

「クリエイティブ・トレーニング・テクニク™」を学ぶ 2 日間ワークショップ (通常版・企業向け) の内容から、大学の授業への応用度が高い要素を抜粋して学んでいただきます。大学での活用事例などもご紹介しながら、ご自身の授業への活用・応用方法を見つけていただくことを目的としています。

- 学びの CORE (核) を形成する手法 — クロージング、オープニング、リビジット、エナジャイザー
- 場づくり・学習環境づくりのための要素
- 「学生主体」の学びをつくりだす授業のデザインのための 2 つの主要概念
- 記憶に定着させるための 7 つの方法
- パイクの学習の 5 つの法則
- インストラクショナル・デザイン 8 つのステップ
- カリキュラム作成において欠けていると思われる要素 — 人はどのように学ぶのか
- 対応が難しい学生への対応
- モチベーションを上げるための 11 の工夫

大学向けお試し版

「クリエイティブ・トレーニング・テクニク」の主要概念を、短時間で体験していただきます。

- 学びの CORE (核) を形成する手法 — クロージング、オープニング、リビジット、エナジャイザー
- 「学生主体」の学びをつくりだす授業のデザインのための 2 つの主要概念
- 記憶に定着させるための 7 つの方法
- カリキュラム作成において欠けていると思われる要素 — 人はどのように学ぶのか

アカデミック・パッケージ特別料金のご案内

	通常版 (企業向け)	アカデミック・パッケージ	大学向けお試し版
時間数・日数	2 日間	2 日間	3 時間
講師料	120 万円	40 万円	10 万円
教材費	上記に含む	1 人..... 3,000 円 (書籍なし) 1 人 ... 11,000 円 (書籍あり)	1 人..... 1,000 円 (書籍なし) 1 人 9,000 円 (書籍あり)
人数	20 名まで (20 名以上は追加の教材費)	30 名まで	50 名まで

◎書籍=「クリエイティブ・トレーニング・テクニク・ハンドブック 第 3 版」 ◎価格は、全て消費税別。出張を伴う場合は、出張旅費・宿泊費は別途実費。
◎お試し版は、一大学につき 1 回のみとさせていただきます。

「学生主体」の授業デザインと 運営方法を活用すると…

- 授業が楽しくなり学ぶ意欲が向上します
- 学生が主体的に学ぶようになります
- 学生の問題解決力が向上します
- 記憶保持率が向上します
- 授業に対する満足度があがります

■大学関連の活動実績

●2009年～2012年
SPOD(四国地区大学教職員能力開発ネットワーク)
フォーラムで1日講座「教員主導・学生主体の授業
の進め方」担当。

●2011年12月
琉球大学観光産業科学部産業経営学科「人的資源
管理論 応用」にて特別授業

●ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社主催
公開講座への大学教員の方のご参加

●学会発表
2012年 初年次教育学会 第5回大会
2013年 大学教育学会 第35回大会

●「学生主体の授業デザインと運営手法
～アクティブ・ラーニングの基盤 体験セミナー」
2013年12月
大阪大学教育学習支援センター主催により開催
2013年12月
大学評価・学位授与機構主催により開催

Dynamic Human Capital

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社
〒231-0062 横浜市中区桜木町 1-1-7 TOC みなとみらい 10階

TEL 045-228-5304 E-mail info@d-hc.com

<http://www.d-hc.com>